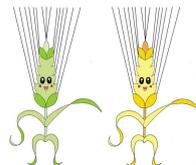




# 大平南小だより



〈学校づくりのテーマ〉一助け合う・考える・やりぬく一

令和5年9月号No. 5

文責：栃木市立大平南小学校長 服部 紀子

## 元気に2学期スタート！

猛暑に負けずにすくすくと育ったヘチマ。2階のベランダから重たそうな実を吊り下げています。まだまだ厳しい残暑は続いています。自然は少しずつ秋の気配を感じさせてくれます。学校では、42日間の夏休みが終了し、元気に2学期がスタートしました。一年の中で一番長い2学期。充実した学校生活になるよう、職員一同全力で子供たちの頑張りを応援していきます。今学期も、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



## みんなで伸びる学校

熱中症対策のため、4年生のみ知新館ホールに集まり、その他の学級は教室で始業式を行いました。学校長の話では、子供たちに2学期に頑張ってもらいたいことを伝えました。

充実した2学期になるようがんばってほしいこと

「あいさついっぱい学校」

自分も相手も元気にするあいさつを進んでみましょう。

「みんなで伸びる」

そのために大切なこと

目標をもつ・自分の考えを伝える・友達の話をよく聞く

勉強や運動、行事や係活動、委員会活動、学校生活の様々な場面で、友達と学び合い協力することで、一人でがんばる以上の力になります。「みんなで伸びる」を合い言葉にがんばっていきましょう。



### <2学期のめあて>

しっかりした態度で発表することができました！



#### 4年1組 代表児童

2学期にがんばりたいことの1つ目は、自主学習です。特に漢字練習をがんばって、しっかり漢字を覚えたいです。2つ目は、清掃です。私は音楽室を清掃しています。掃除の時間の最後には、きれいに机を並べます。みんなが授業で使いやすく、気持ちよくなるようにしたいです。みんなと仲良く楽しく勉強したり、運動したり、遊んだりしたいと思います。そして、下級生が困っていたら、助けたり分からないことがあったら教えたりするなど、下級生のお手本となれるような行動をしたいです。



#### 4年2組 代表児童

2学期にがんばりたいことが3つあります。1つ目は、授業中の発表です。2学期は間違えることを恐れずに、勇気をもってたくさん発表したいです。2つ目は、時間を守ることです。下校時刻に遅れてしまい、迷惑をかけてしまうことがあったので、時間をよく確認して、自分から行動できるようになりたいです。3つ目は、あきらめないことです。分からない問題にも、最後まであきらめずに取り組みたいです。2学期は、この3つを目標にして、友達と楽しく勉強や運動をがんばりたいです。



# 学力向上を目指して

夏休みの職員研修で、1学期に実施した「全国学力学習状況調査」(6年生)・とちぎっ子学習状況調査(4・5年生)の結果から本校の課題を把握し、学力向上のための具体策を検討しました。学年によって違いはありますが、下記のような全体的な傾向が見られました。

## <正答率が高かった項目>

- 言葉の使い方や漢字の読み書き (国語)
- 整数分数小数の計算やグラフ・資料の読み取り (算数)
- 観察や実験結果の理解 (理科)

## <正答率が低かった項目>

- ・自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること (国語)
- ・式の意味を正しくとらえ、言葉で説明すること (算数)
- ・実験器具の正しい使い方の理解 (理科)

分析の結果をもとに、日々授業を改善しながら児童の学力向上を目指していきます。個人の結果については、9/4に配付しました。家庭学習も学力を付けるためには大変重要です。お子様と一緒に結果をご覧ください、家庭における学習も是非応援してください。

# 地域に支えられ 地域とともにある学校

## 3年生

ぶどう園・おおひら歴史民俗資料館・栃木消防署大平分署で、お話を聞いたり見学したり体験したり。楽しく充実した校外学習となりました。



## 5年生

4名のボランティアさんに、一人一人丁寧に教えていただき、子どもたちは安心して作品作りを楽しんでいました。



## <うれしいお電話>

子供たちが登校した後、旗当番をしてくださっていた保護者の方からお電話をいただきました。

「本日、子供たちがとてもあいさつをがんばっていて、うれしくて感動しました。ぜひ、子供たちにそのことを伝えてください。」という内容でした。

早速、お昼の放送で紹介し、担任の先生方からも子供たちを褒めてもらいました。温かな励ましのお言葉、ありがとうございます。これからも、「あいさついっぱい学校」を実践していきます。

# いじめのない楽しい学校

8月9日栃木市内全小中学校の代表児童生徒が参加し、「“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム」が行われました。

## <本校代表児童の感想より>

○いじめについて深く考え、心を傷つけられている人の気持ちを受け止めることが大切だと思いました。今まで、いじめについて自分から行動したり大人に相談したりすることができませんでしたが、このフォーラムに参加して自信が湧いてきました。

○このフォーラムで、改めて、いじめは絶対ダメだと思いました。いじめを受けたとき、勇気をもって誰かに話そうとみんなにも伝えます。みんなでいじめをなくしていきたいです。



## 大平南小歴史さんぽ

「ビール麦の父」田村律之助氏。地域の偉人であり、本校の卒業生です。本校の6年生は、総合的な学習の時間に、田村律之助氏の功績や生き方について学習しています。二条大麦の国内需要の道を開き、今日の契約栽培の基礎を構築。その他、養蚕・畜産・農業経営・納会運営の整備改善等に尽力しました。子供たちは、地域を愛し、地域のために貢献した律之助氏の生き方を学ぶことで、律之助氏への尊敬の念を深め、自分の学校に誇りをもったり自分の生き方について考えたりしています。



※HP「おたより」コーナーで、学校だよりをカラー版でご覧いただけます。

